

平成 1 9 年 度

東京都高等学校

春季 1 部大会兼関東大会予選

春季 2 部大会

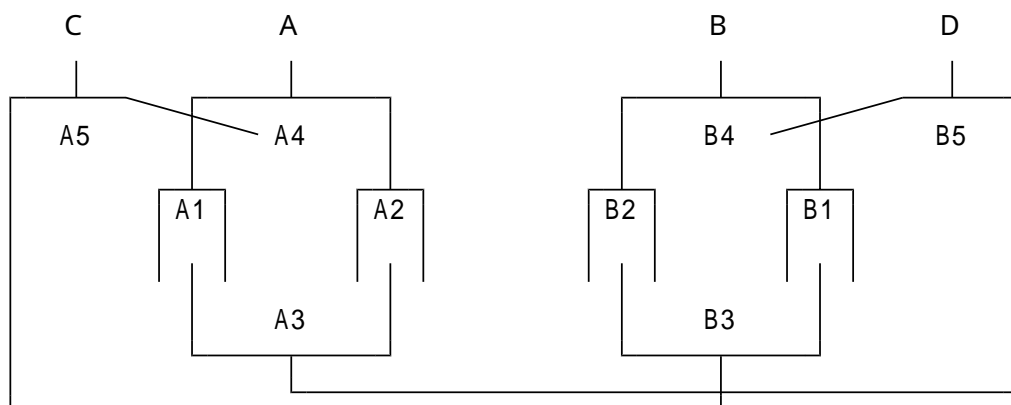
期 日	平成19年5月6日(日)・13日(日)
会 場	十文字高等学校 他
主 催	東京都高等学校体育連盟 (財)東京都バレーボール協会
主 管	東京都高体連バレーボール女子部

会 場 一 覧

番 号		5 月 6 日 (日)		5 月 1 3 日 (日)		
		会 場	会 場 主 任	会 場	会 場 主 任	
部 大 会	1 ~ 13	桐 朋 女 子	鈴 木 (力)	ベ ス ト 8 チ - ム	田 中	
	14 ~ 27	小 平	下 山			
	28 ~ 41	文 大 杉 並	澤 田 ・ 石 川 (俊)			十 文 字
	42 ~ 53	潤 徳	森 田			
	54 ~ 66	第 一 商	稲 葉	9 ~ 1 6 チ - ム		
	67 ~ 80	武 蔵	水 谷			
	81 ~ 94	杉 並 学 院	荻 野			第 一 商
	95 ~ 107	跡 見 学 園	楓			
部 大 会	1 ~ 11	筑 波 大 附	藤 生 ・ 勝 山	ベ ス ト 8 チ - ム	荒 川	
	12 ~ 23	白 鷗	山 岸 ・ 荒 川			
	24 ~ 35	高 島	大 西			筑 波 大 附
	36 ~ 46	千 早	酒 井			
	47 ~ 57	南 多 摩	岸 ・ 小 林			
	58 ~ 69	東 京 女 子 学 園	鶴 内 ・ 細 井			
	70 ~ 81	光 丘	請 地 ・ 高 木			筑 波 大 附
	82 ~ 92	都 ・ 田 園 調 布	糸 川 ・ 飯 田			

春 季 大 会 第 2 日 目 試 合 組 合 せ ・ 試 合 順 序

- 1 . 日 時 5 月 1 3 日 (日) 1 0 時 試 合 開 始 (9 時 開 場)
- 2 . 会 場
 - 部 大 会 ベ ス ト 8 チ - ム の ト - ナ メ ン ト (3 位 決 定 戦 あ り) 十 文 字
 - 部 大 会 ベ ス ト 8 チ - ム に 敗 れ た 8 チ - ム に よ る 決 定 戦 (下 表) 第 一 商
 - 部 大 会 ベ ス ト 8 チ - ム の ト - ナ メ ン ト (3 位 決 定 戦 な し) 筑 波 大 附



審 判 割 当 (2 日 目)

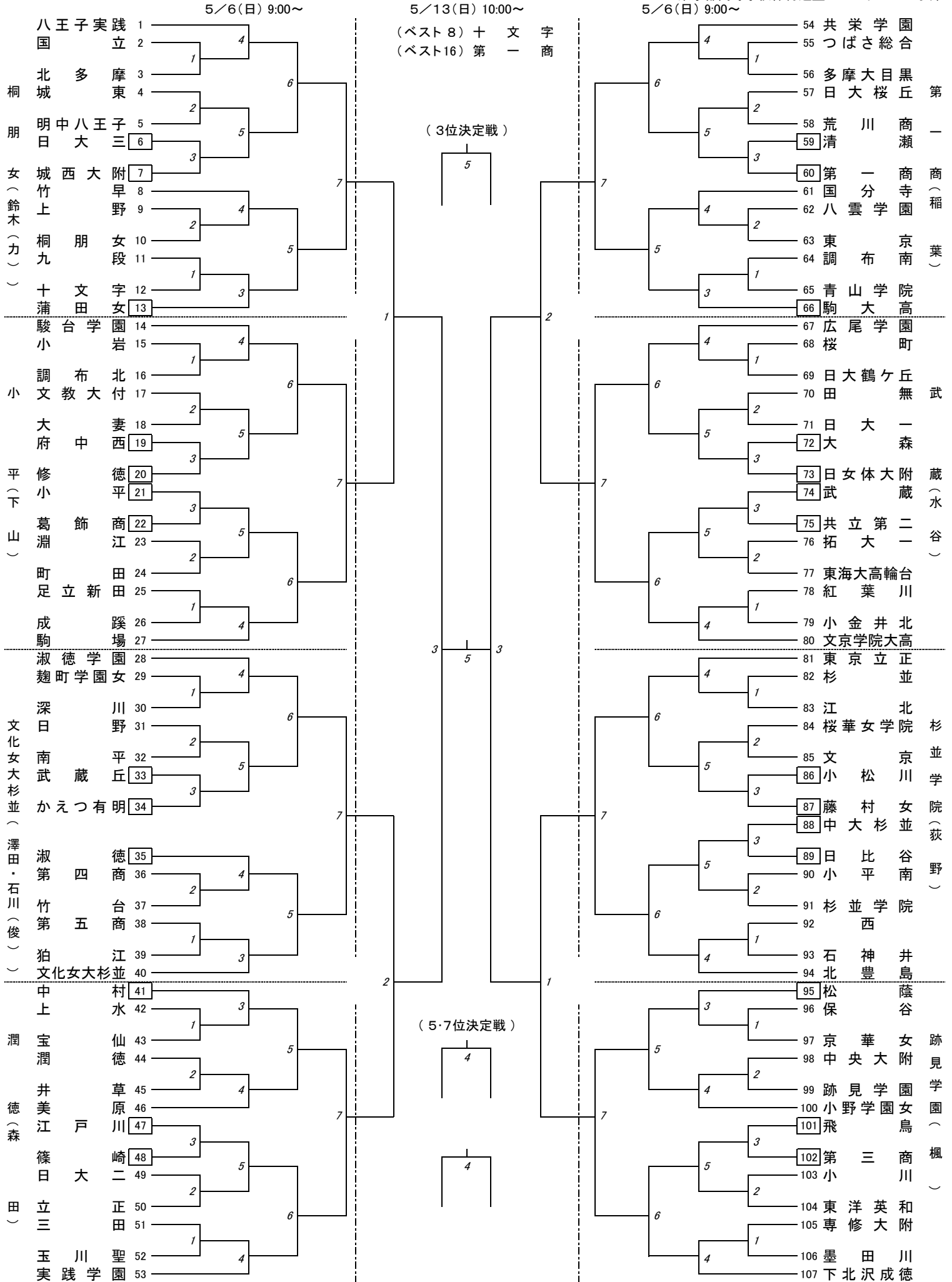
試 合 順	部 大 会 (ベ ス ト 8)	部 大 会 (9 ~ 1 6)		部 大 会
	十 文 字	A 第 一 商	B 第 一 商	筑 波 大 附
1	第 2 試 合 チ - ム 2 面	A 2 試 合 チ - ム	B 2 試 合 チ - ム	第 2 試 合 チ - ム 2 面
2	第 1 試 合 敗 者 2 面	A 1 勝 者	B 1 勝 者	第 1 試 合 敗 者 2 面
3	第 2 試 合 敗 者 2 面	A 2 勝 者	B 2 勝 者	第 2 試 合 敗 者 2 面
4	第 2 試 合 敗 者 2 面	A 3 敗 者	B 3 敗 者	第 3 試 合 敗 者 1 面
5		A 4 勝 者	B 4 勝 者	

大 会 使 用 球 春 季 部 大 会 : モ ル テ ン 春 季 部 大 会 : タ チ カ ラ

< 大会参加上の注意事項 >

東京都高体連バレーボール女子部

1. 試合開始時刻は第1日目は9時00分、第2日目は10時00分である。
2. 第1日目・第2日目とも、集合時刻までに、各チーム全員が集合し、代表者は必ず受付を済ませること。全員が集合しなかった場合や、受付をしなかった場合は、棄権したものとする。
3. メンバーの変更は、大会要項に記載された様式で、第1日目第1試合開始までにコート主任に届け出ること。それ以降の変更はできない。
4. 試合順序・審判当番は、組合せ表をみて、間違いの無いようにすること。審判当番校は次の事を責任を持って遂行すること。
主審(1名)・副審(1名)・記録(1名)・線審(4名)・点示(2名)
第1日目・第1試合の審判当番校は第3試合に当たっているチームである。それ以後は原則として、前の試合の負けチームが行う。第2日目の審判割当は別に定める。
試合が連続する場合は、最大15分間の間隔をとる。
5. ベンチに入ることができるのは、エントリーされた選手12名と監督・マネージャー・コーチの最大15名である。公式練習に参加できるのはベンチに入ることが許された最大15名である。
6. トスは、第1試合は9時00分に、第2試合以後は、試合開始前に行う。
7. 公式練習は、特に要求があった場合にのみ合同で行うが、それ以外はサーブ権をとったチームから、3分間ずつ行う。
公式練習前に、キャプテンと監督は、記録用紙にサインを済ませること。
8. 審判部申し合わせ事項をよく守ること。特にスポーツマンシップに反する言動については、十分に注意すること。
9. 試合終了後、審判の合図で一斉にあいさつをするので、さらに審判や相手ベンチにあいさつに行かないで、できるだけ早くベンチを次のチームが使えるようにする。
10. 会場校に迷惑をかけぬように、次のことに注意すること。
違反したチームは、次の試合から参加させない。
 - ア 8時00分以前に、会場に行かぬこと。
 - イ 盗難に関しては、大会本部としては、責任を負いかねるので、十分注意すること。
 - ウ 体育館以外での練習は禁止する。体育館用の靴を必ず用意すること。体育館内に入るときは、体育館用の靴に履きかえること。
 - エ 会場を汚さぬようにし、後始末や掃除を必ず行ってから帰ること。更衣室や校舎内外・トイレ等はきれいに使うこと。空ビン・空カンは持ち帰ること。
 - オ 会場校では、先生や先輩のスリッパは用意しない。各校で用意すること。
 - カ 駐車場が準備できないので車での来場は厳禁する。
 - キ その他、会場校の先生方や、会場主任、競技主任の注意を守ること。
11. その他、大会要項の参加上の注意事項をよく読んで、間違いのないようにすること。
12. 8時00分から、8時50分までの練習は次のようにする。
(エントリーしてある人だけで行うこと)
 - 8:00~8:30.....ネットを使用しないで練習する。
 - 8:30~8:40.....アタック練習
 - 8:40~8:50.....サーブ練習 } 会場によって、多少違うことがあるので
会場主任の指示に従って練習すること。
13. 部大会の第1位のチームに池田杯を、 部とも第1位チームにトロフィーを、第3位までのチームに賞状を授与する。
14. 部大会のベスト8に残ったチームと、決定戦の上位4チームの合わせて12チームを、第61回関東高等学校女子バレーボール大会(6月2日~6月3日 栃木)に当部代表として推薦する。



平成19(2007)年度 春季二部大会

<組み合わせ>

東京都高等学校体育連盟バレーボール女子部

